

報道関係者 各位

2009年2月6日 日本科学未来館

常設展示 「技術革新と未来」新規公開について

「想像から創造、そして技術革新がもたらす新しい社会へ」

2009年4月8日(水)、リニューアル公開

日本科学未来館(略称:未来館、館長:毛利 衛、所在地:東京都江東区青海)は、3階 常設展示「技術革新と未来」を全面的にリニューアルし、基礎科学強化年である本年4月8日(水)より一般公開します。

新規展示のテーマは「想像から創造へ、そして技術革新がもたらす新しい社会へ」。

個人の願望から社会のニーズまで、人の抱く想像が現実のもとになるには基礎研究や技術開発における創造力が必要です。この創造力によって作り出された新しい技術が、社会に受け入れられたとき、社会に変化が起き、そこで生じる新しい価値観や文化の中から、さらに新しい「想像」が生まれます。その想像から作り出された新しい技術が、新たな文化や価値を見出し、さらに未来の社会への要求が生まれるという、循環しながら新しい社会へ進んでいく科学技術を、「水の循環」になぞらえた2つのゾーンで紹介します。

ゾーン1は古代から現代に至るまで、さまざまなことで想像と創造を繰り返してきた様子を映像で紹介。ゾーン2ではさまざまな人の願い(想像)が湧き出る「泉」があり、その泉から出た想像を「創造」に発展させる5本の「川」が流れ、先端科学技術が集まる「海」へと続きます。歴史上で開発されたさまざまな物と同じ発想により作り出された、最新の技術を紹介し、来館者が「海」に流れ込んださまざまな科学技術をあつめ、創造力を駆使して、自らの願いを実現するための技術を開発するという体験ができます。来館者のソウゾウリョク(想像力・創造力)から生み出された技術が、現在の科学によってどこまで実現できるか、そして人類が抱えている問題をどのように解決できるかなどを考えるイベントも開催する予定です。

■ 概 要 ■

公開日 2009年4月8日(水)より
 場 所 日本科学未来館 3F 常設展示「技術革新と未来」(住所:東京都江東区青海 2-41)
 開館時間 午前10時～午後5時(入館は閉館時間30分前まで)
 休館日 毎週火曜日(ただし、祝日、春・夏・冬休み期間は開館)、年末年始(12/28～1/1)
 入館料 大人 600円、18歳以下 200円 / 団体(8名以上) 大人 480円、18歳以下 160円
 ※上記料金は2009年4月1日以降の料金
 ※障害者手帳所持者は本人および付き添い者1名まで無料 ※特別展は別料金の場合があります
 企 画 日本科学未来館
 監 修 榊裕之 (豊田工業大学 副学長・東京大学 名誉教授)

※リニューアルに伴い、2月18日(水)から3階 常設展示「技術革新と未来」エリアを閉鎖します

<展示ストーリー>

私たちの祖先が初めて石器を作り、生活に役立てて以来、人類は常に「より便利に」「より豊かに」生きていくために、さまざまな物を作り出し、人類特有の「文明」を築いてきました。人類の歴史を振り返ると、私たちは進歩への願望(想像力)を持つと同時に、それを実現しようとする原動力(創造力)を持ちあわせ、その二つの作用によって前進してきました。

しかし、とどまることがない進歩への要求によるさまざまな技術革新の過程で、環境や自然への負荷などという問題を引き起こしているのも事実です。人類が生み出した技術革新の産物が引き起こしている問題にどう対処すべきか。技術革新の次なる大きな課題として、その問題に対応するための新たな研究や技術革新が求められています。環境保護やエネルギー問題などに対し、現在では生活を便利にするためのだけを追求する科学技術ではなく、人類が生きていくために必要な技術に関する研究が必要とされているのです。

| 一般からのお問い合わせ先 | このリリースに関するお問い合わせ先 |
|---|--|
| 日本科学未来館 TEL:03-3570-9151 FAX:03-3570-9150 URL:http://www.miraikan.jst.go.jp | 日本科学未来館 広報・国際渉外室 広報担当 (press@miraikan.jst.go.jp) 〒135-0064 東京都江東区青海2-41 TEL:03-3570-9192 FAX:03-3570-9150 |

[展示構成]

ZONE1 想像から創造へ

古代から現在に至るまで、想像と創造を繰り返すことによって、人類は歩みつづけてきました。それは、普段の生活の中や、交通手段、コミュニケーション手段に至るまで、さまざまなことで繰り返されてきました。その様子を映像で紹介。

ZONE2 技術革新の原動力

人々の「想像力」を現実のものとするのが、研究者や技術者の「想像力」。革新的技術がどのような発想によって支えられているのか、その様子を「川」をイメージした展示で体感していただけます。

願いの泉

すべての技術革新の源流である「願い」(想像力)。「願い」のボールを泉に投げてもらい、たくさんの「想像」が泉から湧き出します。

創造力の川

川に見立てた5つの「創造力」。過去の科学技術例と先端の科学技術の例を、体験型展示などで紹介します。

「むすびつける」・・・一見異なるもの同士の間に関連性を見だし、結びつけることで新しいものが生み出される。

古典例: 焚き火の煙から思いついた熱気球の発明 / 先端例: 量子コンピュータ

「くみあわせる」・・・異なる地域領域が集まり、有機的に統合されて新しいものが生み出される。

古典例: トーマス・エジソンの研究所 / 先端例: Lab-on-a-Chip

「ひらめく」・・・予期せぬきっかけから、価値あるものを探し出す能力。

古典例: 偶然の発見から生まれた薬、ペニシリン / 先端例: 導電性ポリマーの発見

「まねをする」・・・すでにあるものの機能や形を観察して、それに近づけることでこれまで不可能だったことを成し遂げる。

古典例: 鳥に学んだ飛行術、グライダー飛行 / 先端例: 人工光合成

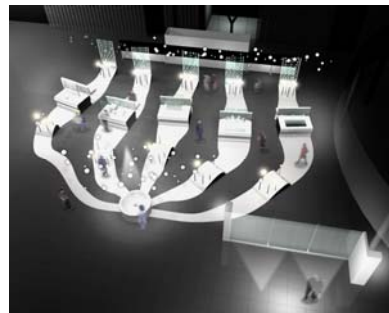
「きりかえる」・・・ひとつの価値観にとらわれず、これまでとは違う発想・手法で取り組む。

古典例: ル・コルビジエの壁に頼らない建築 / 先端例: 印刷技術による製造技術

豊饒の海

「海」に浮かぶ、たくさんの先端技術を、来館者が選択して組み合わせ、未来への想像(創造)が体験できます。

[参考画像]



新規展示エリアイメージ CG

本件に関するプレスリリース、及び関連画像は未来館ホームページよりダウンロードしてご利用いただけます。

URL: <http://www.miraikan.jst.go.jp/j/press/index.html>

[新規情報]

発泡スチロールのリサイクル実験キット

未来館の実験工房の実験プログラムが家でも手軽に体験できる「実験キット」。第一弾「DNA 抽出キット」に続き、オレンジの皮に含まれる成分「リモネン」を使用してリサイクルのしくみを体験する、「発泡スチロールのリサイクル実験キット」が発売されます。

発売日 2009年3月上旬

価格 1,500円(税込み)

対象年齢 10歳以上